

EXBeaconプラットフォーム

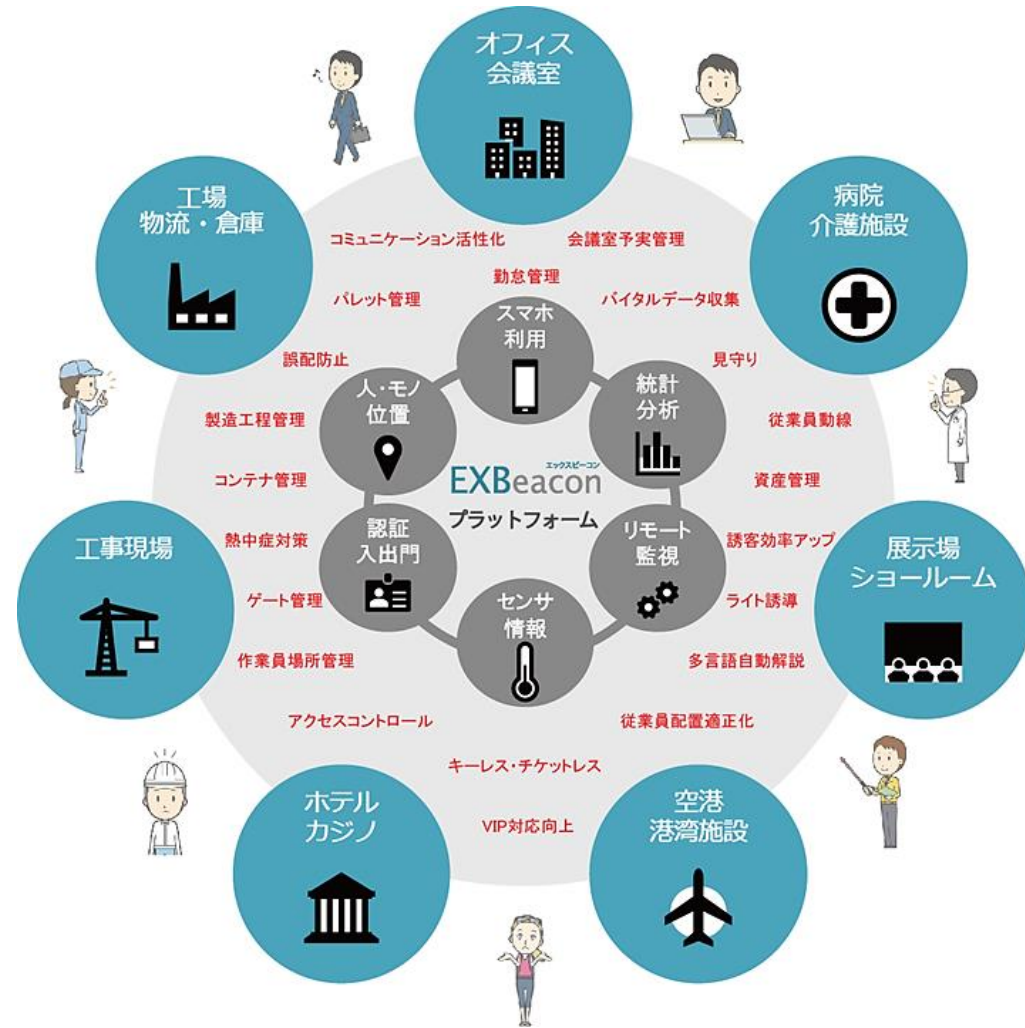
様々な建物施設に広がるIoT用のLAN

「EXBeaconプラットフォーム」は、建物施設をカバーする新たなインフラとして、「室内測位（人やモノの位置の測定）」、「センサー情報の収集」、「遠隔操作・制御」、という三つのサービスを提供します。

移動体（人、モノ）にタグを付けるだけで、オフィス従業員の動線、病院では医療機器の位置、ゲートでの認証などを行います。

また、オフィスでの温湿度情報、病院で患者のバイタル情報、工場では機械の振動や温度情報など各所に配置した様々なセンサー情報を集約します。

さらに、遠隔から端末の状態監視を行うとともに、遠隔からLEDライトでの誘導などを行うことも可能です。



Bluetooth meshを活用したLAN

全く新しいIoT用のインターネット

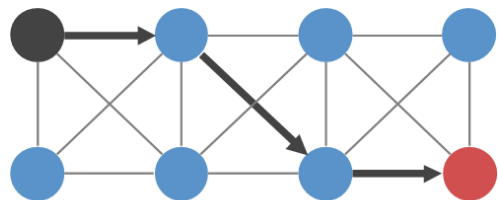
対象空間にEXBeaconを適切に配置すると、自動的に相互接続し独立したネットワークが形成されます。

EXBeaconプラットフォームは、温湿度、バイタルセンサーをはじめ様々なセンサーを接続することができます。また、対象となる移動体にタグ（小型発信器）を装着することで位置を測定します。

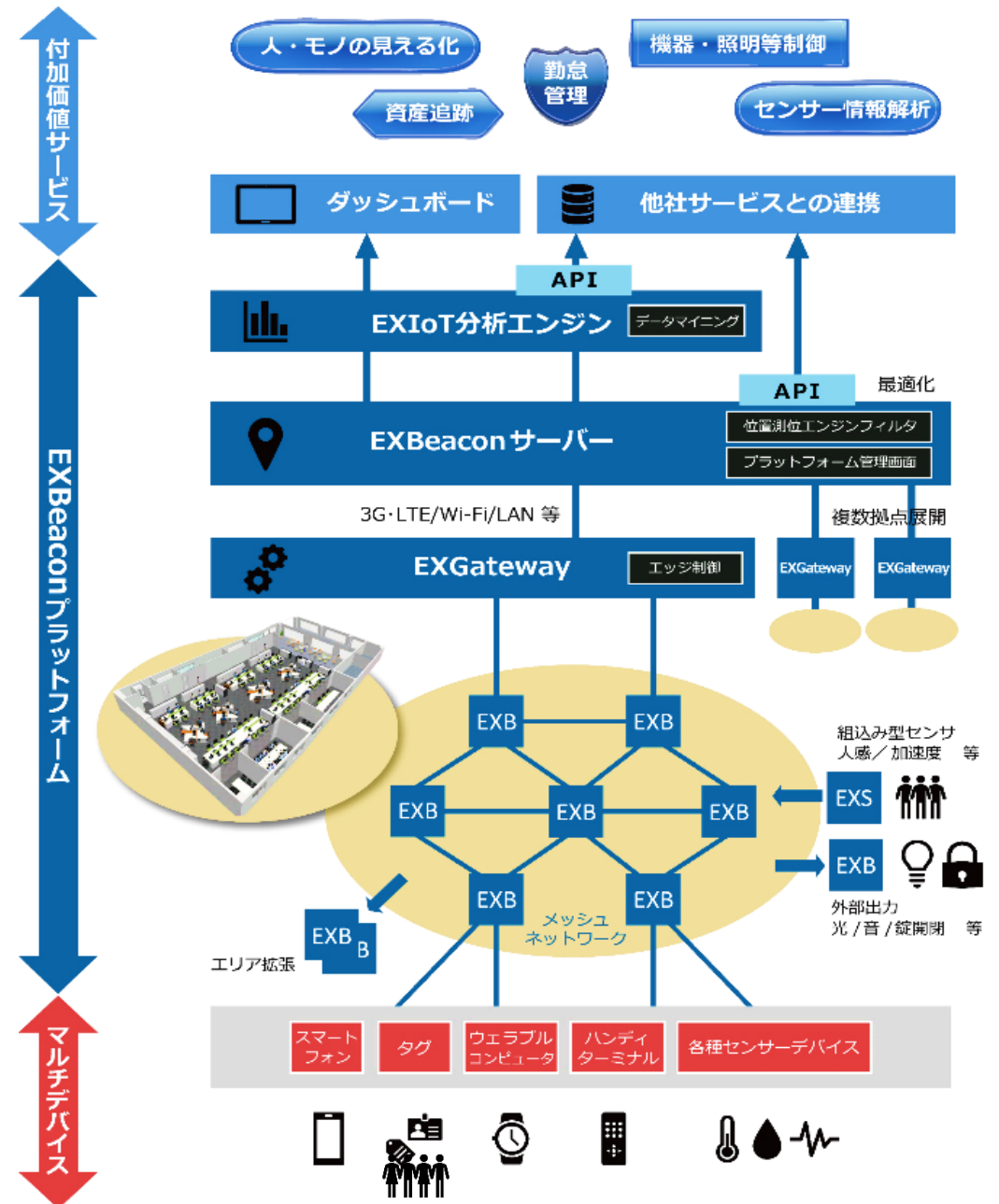
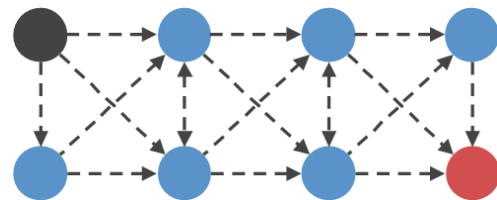
<Bluetooth meshとは>

IoT用に開発されたBluetoothの最新規格。フラッド（flood、洪水）型メッシュネットワーク技術によるパケット伝送方式を採用、端末が数多く、高頻度でも切れにくく、拡張性の高い多端末間通信を実現。

ルーティング型



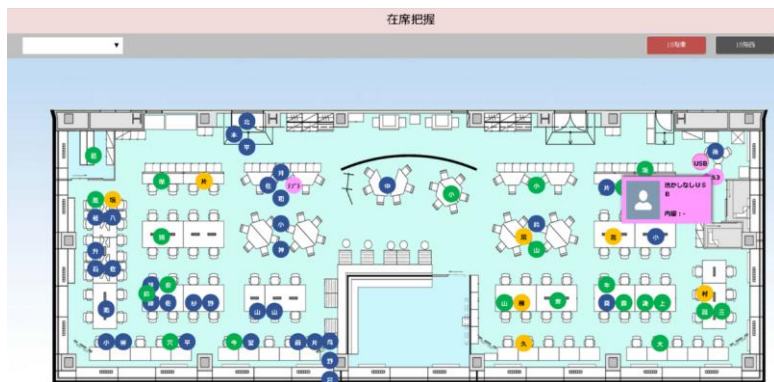
フラッド型



導入事例（オフィス）

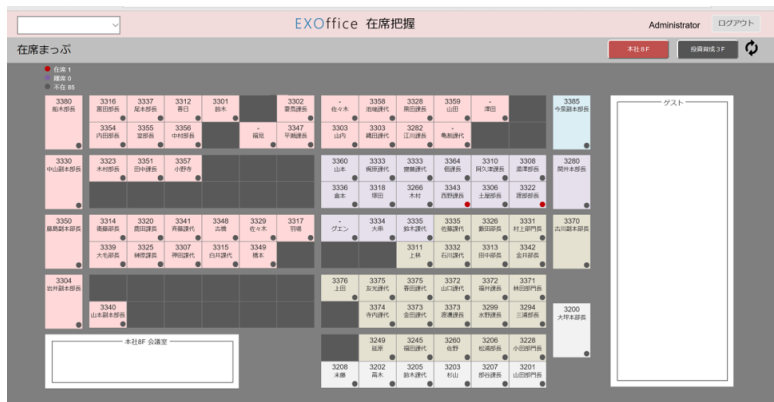
■従業員の在席状況管理（フリーアドレス）

各所にEXBeaconを設置、従業員が持つビーコンタグ電波をEXBeaconが受信し、座席位置を把握します。



■従業員の在席状況管理（固定席）

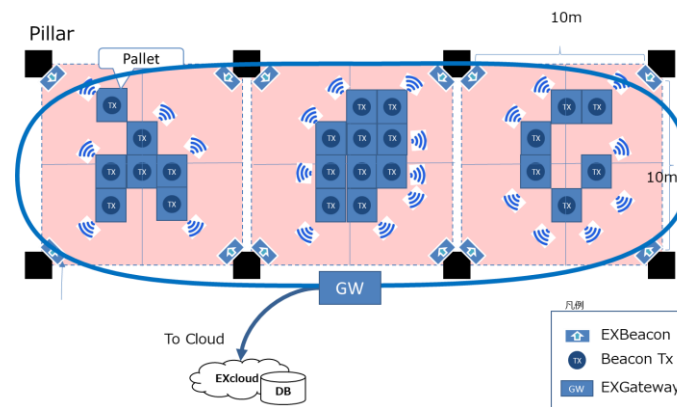
「在席」とは内線をかけて通じるか否かのことで、収集した位置情報をもとに判定を行います。



（工場）

■指向性ビーコンによるパレット位置検出

金属パレットの所在管理。指向性ビーコンを使いエリア判定を行います。



■指向性ビーコンによる製造工程管理

指向性ビーコンを使い、作業員と製造品の所在を1M精度で把握します。

